

(お知らせ)

29. 3. 21  
防衛装備庁

### 海上自衛隊練習機TC-90のフィリピンへの移転について

防衛省では、平成28年9月の日フィリピン首脳会談における合意を受け、海上自衛隊練習機TC-90の移転に向けた調整を進めてきたところ、平成29年3月27日(月)に機体(2機)をフィリピン側に引き渡すこととなりましたのでお知らせします。

同年3月23日(木)に、海上自衛隊員の操縦により海上自衛隊徳島航空基地を出発、給油等のため海上自衛隊那覇基地及び石垣空港等を経由し、ヘラクレオ・アラノ・サングレーポイント海軍基地(フィリピン)まで飛行予定です。

引渡しに当たり、以下の式典が開催される予定です。

(1) 出国式典(海上自衛隊主催)

- ① 日時  
平成29年3月23日(木)
- ② 場所  
海上自衛隊徳島航空基地

(2) 引渡し式典(フィリピン海軍主催)

- ① 日時  
平成29年3月27日(月)
- ② 場所  
ヘラクレオ・アラノ・サングレーポイント海軍基地
- ③ その他  
フィリピン側からは国防大臣等が参加予定

(以上)

(参考)

## 海上自衛隊練習機TC-90のフィリピンへの移転について

### 経緯

平成28年 2月 日比防衛装備移転協定に署名（同4月発効）

5月 日比防衛相電話会談において、以下の協力を確認

- ① 比海軍への最大5機の海自練習機TC-90の移転
- ② TC-90に関連する比海軍要員への教育・訓練の支援
- ③ 比海軍によるTC-90の運用を持続していくための維持整備分野に係る支援

8月 防衛装備移転三原則に基づき、国家安全保障会議で審議・承認

9月 日比首脳会談において、TC-90及び関連機材等の移転について正式に合意

10月 日比両国首脳立ち会いの下、細目取極に署名

### 概要

TC-90のフィリピンへの移転は、①機体の移転に加えて、②パイロット教育及び③維持整備分野における支援を含めたパッケージでの協力

#### ① 機体の移転

- ・ 平成29年3月27日、TC-90（2機）をフィリピンへ引渡し
- ・ 残り3機についても、平成29年度内を目途に引渡し予定

#### ② パイロット教育

- ・ 平成28年11月28日から、海上自衛隊徳島航空基地でフィリピン海軍パイロット2名に対する教育を実施（平成29年5月26日まで）
- ・ 残り4名の教育も平成29年度に順次実施予定

#### ③ 維持整備分野における支援

- ・ 平成29年2月27日から、フィリピン海軍整備要員6名に対する教育を実施（本年3月下旬に終了）
- ・ 同年4月から、日本の整備企業の技術者をフィリピンへ派遣し、フィリピン海軍が実施する維持整備業務を支援予定